
遠く彼方に祈るときよ

夏葉

タテ書き小説ネット Byヒナプロジェクト

<http://pdfnovels.net/>

注意事項

このPDFファイルは「小説家になろう」で掲載中の小説を「タテ書き小説ネット」のシステムが自動的にPDF化させたものです。この小説の著作権は小説の作者にあります。そのため、作者または「小説家になろう」および「タテ書き小説ネット」を運営するヒナプロジェクトに無断でこのPDFファイル及び小説を、引用の範囲を超える形で転載、改変、再配布、販売することを一切禁止致します。小説の紹介や個人用途での印刷および保存はご自由にどうぞ。

【小説タイトル】

遠く彼方に祈るときよ

【Nコード】

N3458R

【作者名】

夏葉

【あらすじ】

愛する人が死んでしまったら。貴方はどうしますか？

大好きな人が死んだ。

僕は海辺で独り佇んでいた。

夕日は僕を静かに照らしていて、僕はただただ涙を流すだけだった。

溢れる涙、零れ落ちる言葉。

それはごめんねっていう謝罪と、ありがとうっていう感謝。

君が死んで、泣くことしか出来なくてごめんね。

こんな僕を愛してくれてありがとう。

もう、二度と君に会うことは出来ないんだよね。

もっと一緒に居たかったなあ。

もっといっぱい話したかったなあ。

もっと好きって言いたかったなあ…！

結局僕は君に未練有りまくりなんだ。

後悔ばかりが押し寄せる。

やり残したことは沢山あった。

伝えたいことも沢山あった。

でも、もう伝えられない。

君は、遠くへ行ってしまったから。

生者が足を踏み入れることの出来ないところへ。

死者の世界って、どんな所なんだろうね。

綺麗なお花畑だったりするのかな。

…君が幸せになれる世界なら、僕はどんな所でも良いと思うんだ。

…もう、泣くのはやめるよ。

君を困らせたく無いから。

僕はもう、君と居られないけど、天国で幸せになってください。

ありがとう、そしてさよなら。

大好きだよ、愛してる。

また、来世で逢えるといいね。

じゃあ、バイバイ！

PDF小説ネット発足にあたって

PDF小説ネット（現、タテ書き小説ネット）は2007年、ルビ対応の縦書き小説をインターネット上で配布するという目的の基、小説家になるうの子サイトとして誕生しました。ケータイ小説が流行し、最近では横書きの書籍も誕生しており、既存書籍の電子出版など一部を除きインターネット関連に横書きという考えが定着しようとしています。そんな中、誰もが簡単にPDF形式の小説を作成、公開できるようにしたのがこのPDF小説ネットです。インターネット発の縦書き小説を思う存分、堪能たんのうしてください。

この小説の詳細については以下のURLをご覧ください。
<http://ncode.syosetu.com/n3458r/>

遠く彼方に祈るときよ

2011年10月8日14時48分発行